

＝プログラム＝

- 9:00～ 受付開始 【高木講堂】
- 9:15～9:20 オリエンテーション 全体司会 相星 裕真（宮崎大学医学部看護学科）
- 9:20～9:55 会長講演 学術集会長 甲斐 鈴恵（宮崎県立看護大学）
- 10:00～11:30 シンポジウム 【高木講堂】
発展し続ける看護の力を確かめ合おうー育み 育まれ 育ちあうー
コーディネーター 甲斐 鈴恵（宮崎県立看護大学）
シンポジスト： 渡邊 いつみ 「糖尿病性腎症第4期を合併した患者との関わりで見えてきたもの」
（潤和会記念病院）
西村 万里 「子どもの成長・発達過程における関わりから見えてきたこと
ー子どもの見つめ方の深まりとチームで関わることの重要性ー」
（宮崎県立こども療育センター）
- 11:30～12:00 総 会 【高木講堂】
- 12:00～13:00 昼 食 【学生会館】
- 13:00～14:10 特別講演 【高木講堂】
呼吸器の娘との日々を通して～医療的ケア児のことをもう少し知ってみませんか～
演者：愛甲 晃子（医療的ケアを必要とする子の親の会「四つ葉の会」代表）
司会：小野 美奈子（宮崎県立看護大学）
- 14:20～15:10 交流集会 【小講義室4】
交流集会1 医療的ケアがあっても豊かな人生を送るために
～在宅看護について語り合いませんか～
ファシリテーター：吉田 幸代、小野 美奈子（宮崎県立看護大学）
- 14:20～15:10 ポスター発表 【家庭看護・人間関係実習室】
第1群 地域・災害 座 長 中村 千穂子（宮崎県立看護大学）
- 1 むし歯の問題を抱える幼児健康診査未受診者に対する
多職種連携支援における保健師の役割
菊木 優真加（宮崎市健康管理部 医療介護連携課 南部地域ケア係）
 - 2 木城町のらんらん体操参加者の体力の変化
甲斐 美紗貴（木城町福祉保健課）
 - 3 精神科退院前訪問に関する文献レビュー
池間 功一（宮崎県立看護大学 看護学研究科 博士前期課程）
 - 4 災害関連死を看護が防ぐ
～多職種連携のもと避難所の環境を変える～
相星 裕真（宮崎大学医学部看護学科 地域精神看護学講座 精神看護学領域）

第2群 成人 座長 毛利 聖子（宮崎県立看護大学） 【臨床看護実習室3】

- 1 患者に関心を持って接することで患者理解に繋がった一例
松村 真祐美（地方独立行政法人西都児湯医療センター）
- 2 認知症高齢者で短期入院患者の回復を促すためのケアの検討
～足浴を行った2事例の検討を通して～
高松 栄子（地方独立行政法人西都児湯医療センター）
- 3 支える力の小さい対象に対する他職種とのかかわりを振り返って
戸田 哲也（宮崎善仁会病院）

第3群 助産 座長 邊木園 幸（宮崎県立看護大学） 【臨床看護実習室3】

- 1 精神的な問題をもつ妊婦への主体的な看護実践を目指す視点
～解離性障害をもつ切迫早産妊婦との関わりを通して～
長津 恵（宮崎県立日南病院）
- 2 胎児超音波検査で先天性心疾患を診断された女性の妊娠期の役割行動と
心理的变化
坂田 侑子（宮崎大学医学部附属病院）
- 3 特定妊婦への市町村保健師の支援内容の検討
～1事例への支援過程の評価を通して～
森 有代（木城町福祉保健課）

15:20～16:30 交流集会

- 交流集会2 **がん看護で大切なことをもう一度語り合いませんか** 【小講義室1】
話題提供者： 溝口 友美（宮崎県立日南病院）
ファシリテーター：大脇 裕子（宮崎県立看護大学）
- 交流集会3 **南海トラフが起きた時の看護の役割** 【小講義室2】
～わたしたちができること～
話題提供者・ファシリテーター：
原田 奈穂子（宮崎大学医学部看護学科 地域精神看護学講座 精神看護学領域）
- 交流集会4 **精神を病む対象を地域で支えるには** 【小講義室3】
～引きこもり傾向にある利用者への精神科訪問看護実践を通して～
話題提供者： 間下 亮介（株式会社TANAKAくおーれ 訪問看護ステーション）
ファシリテーター：葛島 慎吾（宮崎県立看護大学）
- 交流集会5 **心理的社会的ハイリスクにある妊婦への支援** 【小講義室4】
～施設と地域との連携について～
話題提供者： 蛭原 文賀、松田 ゆかり、田中 優子（古賀総合病院）
ファシリテーター：橋口 奈穂美（宮崎県立看護大学）

16:40～16:45 会長挨拶・次期集会長挨拶 【中講義室3】
閉会

16:45～ 交流カフェ 【中講義室3】

